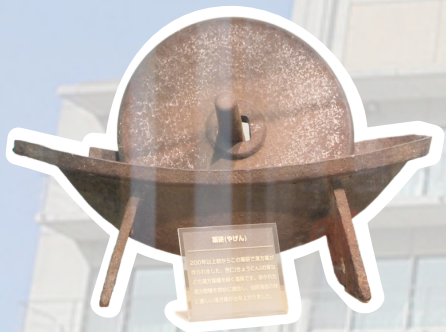


2022年

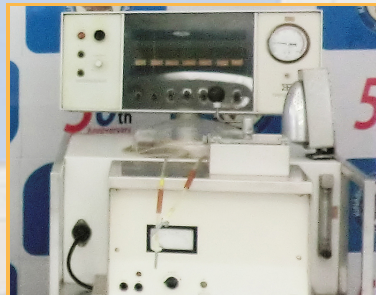
# History of Kinashi Obayashi Hospital

生命の大切さと、健康な暮らしの素晴らしさを見つめて270年。肝臓・膵臓・腎・泌尿器医療において、優れた実績を誇る当院は、患者さんの質の高い日常生活の再獲得を目指し、高い技術と心の通うコミュニケーションを柱とした、総合的な医療機関として成長を続けています。



1750年

寛永3年 鬼無村医院開設



コイル型透析装置

1968年

昭和41年 レノグラム・腎生検開始  
昭和43年 四国で初めて血液透析開始  
コイル型透析装置導入

昭和44年 キール型透析装置導入

昭和47年 患者会『ネウロ豆会』発足

昭和49年 I-PPD、内シャント手術開始

昭和53年 電子顕微鏡病理診断開始 HDF開始

昭和55年 血液透析濾過開始

昭和58年 腹膜透析を本格的に開始

昭和59年 CAPD開始

平成元年 腎移植開始

平成2年 シャントPTA開始

平成8年 Push PUIー HDF開始

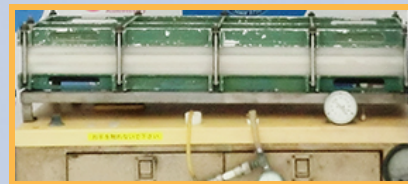
平成11年 日本サイコロネフロジー学会主催

平成19年 透析通信システム導入

平成24年 透析用監視装置を全台全自動血液透析濾過用に更新

平成30年 透析治療開始50周年

令和4年 全自動血液透析濾過用装置を更新



キール型透析装置



全自動透析装置